

# 壬生町おもちゃ博物館 平成28年度指定管理業務の内部評価表

壬生町施設振興公社は、壬生町おもちゃ博物館が開館して以来22年に亘り、21世紀を担う子どもたちが「おもちゃ」とのふれあいを通して、心豊かで創造性に富んだ人間に成長すること、地場産業の活性化、観光の振興など、施設の目的を理解し、カテゴリーに分けた「おもちゃ展示」、楽しい時間を過ごすことのできる環境づくり、種々なイベントを開催し、目的達成に寄与してきました。

平成28年度、新たな指定管理者制度による新体制がスタートし、公の施設の管理運営を担う重責を十分に認識し、壬生町との基本協定に基づき壬生町おもちゃ博物館の維持管理運営業務を行うとともに、壬生町関係部課と密接な連携により適切な事業を実施し、町民サービスの向上に努めました。

評価基準	5 : 非常に高い効果が得られている
	4 : かなりの成果が得られている
	3 : 成果が得られている
	2 : 想定の結果にはまだ課題がある
	1 : 所定の成果はまだ得られていない

## 1 入館状況

評価項目	内 容	自己評価	行政評価
入館者数	253,241人 (前年度 229,817人、対前年 23,424人増)	5	5
入館料	82,254,050円 (前年度 74,731,050円、対前年 7,523,000円増)	5	5

開設年に次ぐ入館者、入館料であり非常に高い成果である

## 2 事業に関する業務

評価項目	内 容	自己評価	行政評価	
資料収集 管理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月に「おもちゃドック」のオープン</li> <li>・「デジタルトイミュージアム等作成業務」により全收藏品のデータベース化が完了</li> <li>・「日本おもちゃ大賞」受賞作品を購入し、收藏品に追加</li> </ul>	5	4	
展示事業	通常展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プライベートコレクション私の蒐集品展実施</li> <li>私のミニミニモーターショー</li> <li>MINIのミニカーミュージアム</li> <li>・夢源起動ガムロックの展示</li> <li>・「お正月」や「ひなまつり」に加え「ハロウィン」や「クリスマス」等でも展示と演出を行う</li> <li>・町内子どもたち作成の「夢のおもちゃ」を展示</li> <li>・みらい館に「おもちゃストリート」の展示</li> </ul>	4	4	
	鉄道模型	・予約システムの改善	4	4
	共遊玩具展示	・日本で唯一の共遊玩具の常設展示	5	4
	調査研究事業	・收藏玩具の追加データベース化を行う	4	4

良好な管理であるが、收藏方針の策定が必要である  
新たな企画の実施などにより入館者の増加や施設のPRに繋がった季節感のある收藏品の展示イベント等の企画を期待する  
新たな企画や事業展開を望む  
普及・啓蒙に努めている  
收藏方針の策定研究を望む

評価項目	内 容	自己評価	行政評価			
講演会・イベント事業	特別企画展及びイベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第21回おもちゃふれあいまつり(5月)</li> <li>・「チームラボアイランド」イベント(8,9月) 入館者:61,653人、チームラボ入場者:33,732人</li> <li>・第1回鉄道大好き展2016(11月) 3,272人</li> <li>・JAFデー(12月) 824人</li> <li>・おもちゃDEおもちゃまつり(12月) 812人</li> <li>・クリスマスコンサート(12月) 742人</li> <li>・正月を遊ぼう!新春夢の福袋まつり(1月) 2,243人</li> <li>・バトルキング搭乗体験(2月) 852人</li> <li>・JTB旅いく体験プログラム(3月) 41名</li> <li>・うまいものフェスティバル(3月) 3,139人</li> <li>・鉄道模型&amp;レールトイ2017(3,4月) 22,739人</li> <li>・ミニ新幹線&amp;ミニソーラーカー(3月) 3,355人</li> <li>・「家庭の日」子供入館無料</li> </ul>	5	5	チームラボは入館者の増加に大きく貢献した。ミニ新幹線等の新イベントも入館者の増加に繋がった	
	入館者向けの催し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マジックショー(第1日曜日)</li> <li>・おりがみしよう♪(第2日曜日)</li> <li>・鉄道模型運転会(第2日曜日)</li> <li>・おもちゃ病院(第3日曜日)</li> <li>・ぬりえをぬろう♪(第4・5日曜日)</li> <li>・キッズワークホリデー(10月～)</li> <li>・創作和風の展示</li> </ul>	4	4	各種催しは入館者に好評であるが、新たな企画立案による催しを期待する	
	教育機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壬生中学校、南犬飼中学校、壬生高等学校の体験授業受け入れ</li> <li>・白鷗大の壬生町に関する調査に協力</li> </ul>	3	4	積極的に生徒を受け入れ活用している	
	関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃメーカーの協力で「モザイクトミカ」等の展示</li> <li>・おもちゃ保存会チャモ屋、おもちゃ病院、鉄道模型の会、マジックホップの会等のボランティア団体の協力によるイベント実施</li> </ul>	4	5	関係団体と連携、協力し、館の運営に大きな成果となっている	
	自主事業	収益事業の企画・実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルリカちゃんの販売 6,883体 19,272,400円</li> <li>・おえかきトミカの販売 408個 244,800円</li> <li>・オムツ、生理用品の販売 10,300円</li> <li>・ガチャガチャの設置 520,590円</li> <li>・パズブリ・ステッカー機器の設置 83,650円</li> <li>・コインカー、コイン遊具、エアートランポリン等の設置 1,269,990円</li> <li>・鉄道模型関連商品の受託販売 34,518円</li> <li>・アイスクリーム自動販売機の設置 507,940円</li> </ul>	4	4	おもちゃ博物館ならではの商品販売を実施することで入館者の増加に繋がっている
		物販コーナーの運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おもちゃ博物館のおもちゃ屋さん」(4月開店) 27,032,665円</li> <li>・「オリジナルトミカ」の販売開始 1,717個 1,298,052円</li> </ul>	5	5	新たな店舗の開店がお客様から好評である
		飲食コーナーの運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新国土物産(株)によるテナント運営</li> </ul>	2	2	事業者の運営方法に難点がある

### 3 運営に関する業務

評価項目	内 容	自己評価	行政評価
事業運営人員体制	・これまで培った知識とノウハウを活かし、資格者等適切な人員配置により、適正な管理と円滑な運営を行った	4	4 良好な運営管理である
受付・案内業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常時ホールにスタッフを配置し施設案内を行った</li> <li>・展示、イベントの情報を共有し円滑な利用案内を行った</li> <li>・利用者の意見、苦情を把握し新設丁寧に対応した</li> <li>・苦情によっては町に報告し、再発防止に努めた</li> <li>・急病人は消防署、病院と連携した速やかな対応をした</li> <li>・迷子は近隣施設と連携した速やかな発見に努めた</li> <li>・入館者の希望者へ迷子シールを配布した</li> </ul>	4	4 経験を活かしたマニュアルの作成などお客様目線の業務実施である
広報・誘客業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントポスター、チラシの送付による誘客 周辺観光施設、保育園、幼稚園、小学校、県内企業等</li> <li>・公式フェイスブックの立ち上げ(6月～) フォロワーが500人を超える</li> <li>・公式ホームページのリニューアル(町事業) リアルタイムでイベント情報等の最新情報を発信</li> <li>・インターネット無料情報サイトへの掲載</li> <li>・マスコミへ読者、視聴者プレゼントの協力</li> <li>・ポスター、チラシへQRコードの掲載を行った</li> <li>・首都圏向けに割引券付きパンフレットの作成 東京スカイツリー内での配布</li> <li>・団体誘客のため近隣施設へDMの送付を行う 保育園、小学校、旅行会社等</li> </ul>	5	5 チラシやDMの発送などをターゲットを縛ったPRを行うことで入館者を増加させることができた
職員教育 研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練、救命訓練の実施(6月)</li> <li>・スタッフ勉強会の実施 バリアフリーについて(7月) バンダイミュージアムとの職員相互視察研修(10月) おもちゃ・おもちゃのまちについて(10月) 安全管理について(10月) トミカ、プラレールについて(11月) トミカ、プラレール博の運営方法について(1月) 他施設研修報告(3月) 大田原こども未来館、キッズランド小山他</li> </ul>	5	4 必要な安全対策の研修や他の施設への視察研修を行うことがスタッフの資質向上に役立っている

4 管理に関する業務

評価項目	内 容	自己評価	行政評価
設備機器等の 保守管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守管理業務は、適切な業者を選定し実施した</li> <li>・満足度と安全性向上のための修繕等を実施した なかにわ人工芝張替(6月)</li> <li>飲食コーナー防風対策造作工事(12月)</li> <li>C駐車場からの歩行者専用道路整備(3月)</li> <li>授乳室整備(3月)</li> <li>なかにわ日除け改修(3月)</li> <li>・こまめな点検修繕による大きな故障の防止</li> <li>・費用対効果を精査した広告の媒体選定</li> </ul>	5	5 指定管理者独自で誘導路の整備や飲食コーナーの改善、授乳室の整備を行うなど積極的な管理業務を行っている
衛生管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの衛生管理を徹底し、清潔で快適な環境の保持</li> <li>・繁忙期と閑散期の清掃スタッフ等の業務体系見直し</li> </ul>	4	4 良好な管理を行っている
安全・ 危機管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に遊べるよう日常点検と定期点検の実施</li> <li>・危険箇所は速やかに使用中止し修繕等を実施した</li> </ul>	5	4 良好な管理を行っている
利用料金の決定・ 減免	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ギフト用年間パスポートを継続して発売した</li> <li>・シルバー年間券により65歳以上の割引を継続して実施 大人3,000円を2,500円に割引</li> <li>・壬生町民の母子手帳交付者へ招待券を贈呈</li> <li>・鉄道模型の部屋の利用料金の大幅値下げ</li> <li>・8月は休館しないで、さらに開館時間を延長し営業</li> <li>・1月3、4日はお正月特別開館を行った</li> <li>・県民の日の無料入館(6月12日) 2,754人</li> <li>・みぶの日無料入館(3月5日) 3,139人</li> <li>・家庭の日(第3日曜)、こどもの日はこどもの料金無料</li> <li>・敬老の日(9月19日)は65歳以上の料金無料37人</li> <li>・減免措置の実施 ゆうがおマラソン出場者 チャリティーバザー時の割引券パンフレット持参者 東京スカイツリー設置の割引券パンフレット持参者 東京おもちゃショー時の割引券パンフレット持参者 旅行会社・バス会社等の添乗員、団体の教職員の下</li> </ul>	4	4 ギフトやシルバーのパスポート発行、壬生の日等の無料開放、割引パンフレットの発行など、施設のPRに努めている
法令・規則等 の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係法令を遵守し、利便性の確保と公平公正な運営</li> <li>・関係法令を遵守し、働きたい環境づくりに取り組む</li> <li>・健康診断や有給休暇取得促進で、健康維持と福利厚生を図った</li> </ul>	4	4 適切な業務を遂行している